

大阪成蹊大学 芸術学部の学生の作品が 「国際コミック・マンガスクールコンテスト2023」で 1,900点以上の作品の中から入賞

大阪成蹊大学（大阪市東淀川区/学長 中村佳正）芸術学部 造形芸術学科 マンガ・デジタルアートコースの4年生 植田亮平さん（ペンネーム：もろろす）の作品が、株式会社セルシスの主催する「国際コミック・マンガスクールコンテスト2023」において1,900点を超える応募作品の中から、イラスト部門の受賞7作品のひとつに選ばれました。

本件のポイント

- ✓ 世界中の学生を対象とし、今年は**89の国・地域**の**1,481校**の学生から合計**1,900点**を超える作品の応募があった
- ✓ 高レベルな作品が集まる中からの選出に、今後の**若手クリエイター**としての活躍がおおいに期待される

【植田亮平さん（ペンネーム：もろろす）受賞コメント】

今回のテーマの「光と闇」を聞いて1番最初に頭に浮かんだのが「鏡合わせ」でした。

ネガティブなイメージがある言葉ですが、僕は楽しいイラストにしたかったので「そうだ、鏡の向こうの自分と自撮りさせよう！」と思いついたのが今回の作品の始まりです。

「自撮り」を「魔法で額縁に念写」という形でファンタジーな世界観に落とし込んだのがこだわりポイントです。

自分が普段描かないような衣装デザインや世界観を使った作品が評価されたことで、**できることの幅が広がったのを実感できて嬉しかった**です。

目下の目標は「**人に絵を教えられるようになること**」です。大学の授業を通して、作品の指摘やアドバイスを的確に言語化して伝えられるようになることで自分自身も成長でき、作品にも生きてくると感じたからです。

他にも自分の描いたキャラのフィギュア化や画集の出版などやりたいことは沢山あるので、学んだことを活かしながら一つひとつ実現していきたいです！



【受賞作品】テーマ：光と影

【国際コミック・マンガスクールコンテストについて】

株式会社セルシス主催のもとマンガ業界を牽引する国内外の企業と協力し、全世界の学生を対象に毎年開催されている。「国際コミック・マンガスクールコンテスト」公式サイト (<https://www.clipstudio.net/promotion/comiccontest/ja/>)

【大阪成蹊大学 芸術学部について】

大阪市に位置する大学ながら首都圏で活躍する現役クリエイター教員を多数擁し、産官学連携の授業によるリアルな現場での制作活動を通して「進化を続ける芸術力で社会をリードするクリエイター」を育成しています。事例/コース紹介はこちら (<https://univ.osaka-seikei.jp/department/art/>)

< 取材申し込み・お問い合わせ先 >

大阪成蹊大学 広報統括本部 担当：草野・岡田

大阪市東淀川区相川3丁目10番62号 TEL:06-6829-2606 Mail: kouhou@osaka-seikei.ac.jp